

■IR・MakeShop対応項目表

※Item Robotは、基本的にショップ別(ショップタブ)に入力されている値を優先しています。ショップ別データに入力が無い場合はメインデータの情報を利用します。

MakeShop オプションデータベース(option.csv)		IR メインデータ (ir-item.csv)	IR MakeShop ショップタブ (ir-itemsub.csv)	IR 詳細項目画面 (ir-selection.csv)	IR ショップ別選択画面 (ir-selectionsub.csv 在庫はir-selection.csv)	IR オプション登録画面 (ir-itemoption.csv)
CSV出力名	管理画面での項目名					
商品特定コード指定	-			※1		
オプション特定コード指定	-			※2		
システム商品コード	システム商品コード	-	-	-	-	-
独自商品コード	独自商品コード	商品コード(楽天URL) 楽天商品番号 ※3	独自商品コード	-	-	-
商品名	商品名	商品名	商品名	-	-	-
基本カテゴリーパス	商品カテゴリー	カテゴリー	カテゴリー	-	-	-
オプション独自コード	オプション独自コード	-	-	オプション独自コード	オプション独自コード	-
オプション1項目	オプション1	-	-	選択肢1>項目名 ※4	選択肢1>項目名 ※4	-
オプション2項目	オプション2	-	-	選択肢2>項目名 ※4	選択肢2>項目名 ※4	-
販売価格	販売価格	-	-	-	-	-
数量	数量	-	-	-	在庫登録	-
JANコード	JANコード	JANコード	-	JANコード	-	-

※1 選択できる項目はありません。「1(独自商品コード)」をデフォルト値として上げます。

※2 選択できる項目はありません。「0(オプション独自コード)」をデフォルト値として上げています。

※3 「商品コード(楽天URL)」と「楽天商品番号」の両方に入力した場合、優先されるのは「楽天商品番号」です。

「楽天商品番号」を空欄にした場合は「商品コード(楽天URL)」を商品コードとしてアップロードしています。

※4 どちらにも入力した場合の優先度は「ショップ別選択画面」>「詳細項目画面」となります。

は条件付きで対応されている項目です。

★MakeShopのオプション登録用CSVの定義は下記のURL先で確認可能です。

<http://www.pa-solution.net/alphascope/recruit-cap/close/Detail.aspx?id=168&page=0&listNo=0&category=0>

★Item RobotのMakeShopのir-selectionsub.csv定義は下記のURLで確認可能です。

http://manual.item-robot.com/12/02_05.html